

図書館だより 5月号

5月になり、新年度も1カ月が過ぎました。新しい生活には慣れてきたでしょうか。毎日が通常授業になり、学校生活のリズムがつかめそうになってきたときに、この大型連休です。気持ちを途絶えさせないように気を付けてください。

25度を超える暑い日もある一方、夜は冷えることもあり、体調管理に気をつけて毎日を過ごしてください。リラックスに読書も良いものです。

書籍紹介

「その悩み、哲学者がすでに答えをだしています」小林 昌平／著 古荘 真敬／監修
【100K】中央精版印刷株式会社

その悩み、
哲学者がすでに
答えをだしてい
ます

もし人生に絶望するような深い悩みに直面したら、悩める私たちの先達として、哲学者たちが人生を賭して書き残した書物をひもといてみる。そのことで、悩みを乗り越えるヒントを得られるのではないのでしょうか。つらいときに自分を救う哲学をもっておくことは心強いことです。

「水滸伝 1～8巻」横山 光輝／著

【726Y 1～8】潮出版社

水滸伝

この水滸伝というのは中国の代表的な小説で、古くから民衆に親しまれてきた物語です。晁蓋や宋江、そして黒旋風の鉄牛など、それぞれの豪傑が講談で語られ、演劇で上演され、中国の人々を楽しませてきました。

それを施耐庵という人が1つにまとめ、今日の水滸伝ができたといわれています。

この漫画水滸伝は、水滸伝のすべてではありません。カットしている部分がありますので、小説の水滸伝を読む機会がありましたら、比較してみてください。

「親子で学ぶ数学図鑑」キャロル・ヴォーダマン／著

【410W】創元社

親子で学ぶ
数学図鑑

たし算・ひき算から始まって、学校で習う各項目を一通りあつかい、さらにベクトルや三角比にまで及ぶというこの広い守備範囲を、誰にでもわかりやすく、どのページもカラフルに見て楽しく仕上げられています。

大半のテーマが見開き2ページでひとまとまりになっているところも特徴的です。

「親子で学ぶ！統計学はじめて図鑑」渡辺 美智子／監修

【350.1Y】日本図書センター

いま、OECD はじめ、アメリカや中国など世界の国々が、統計学を「世界共通の力」であり、小学生から中学生、高校生、そして大学生や大人に至るまで身につけるべき「必要な力」だとして、熱心に教育しようとしています。それは、身の回りの問題を発見し、その状態を調べ、データと資料を統計的に分析して問題を解決するためにはこうした方がいいのでは、という提案に至るまでまとめ上げる、総合的な力です。

それが、データサイエンス時代を生き抜くための、21世紀型スキルです。

親子で学ぶ！
統計学
はじめて図鑑

「〈10日で受かる！〉乙種第4類危険物取扱者」本山 健次郎／著

【317.73】オーム社

〈10日で受かる！〉

乙種第4類
危険物取扱者

一定数量以上の危険物を貯蔵し、取扱う工場やガソリンスタンド、タンクローリーなどには、危険物を取り扱うために必ず危険物取扱者を置かなければなりません。乙種第4類の資格は、幅広い業種で必要とされ、受験者数がかつても多い人気の資格です。